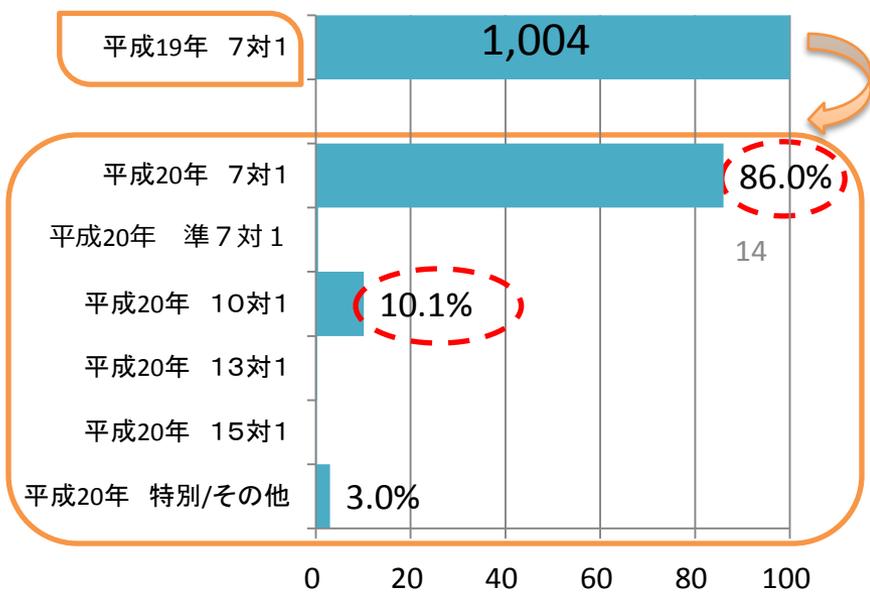
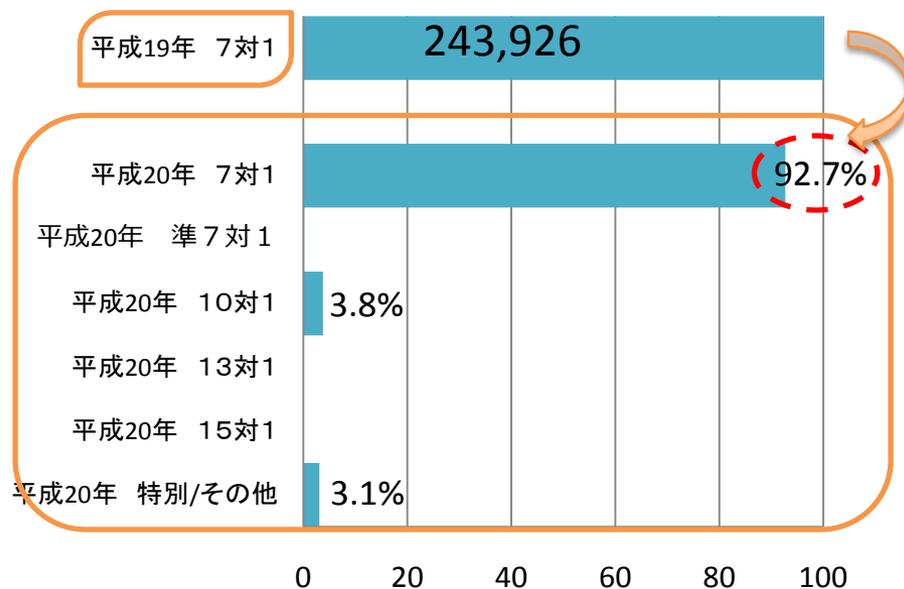


# 平成19年度に算定していた入院基本料※から 1年後に算定している入院基本料の変化

## 医療機関数の変化



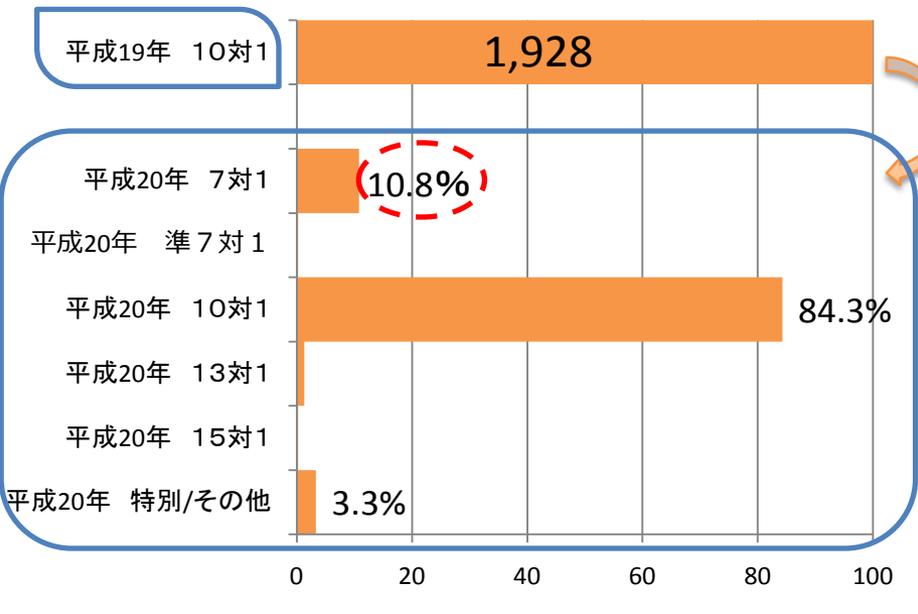
## 病床数の変化



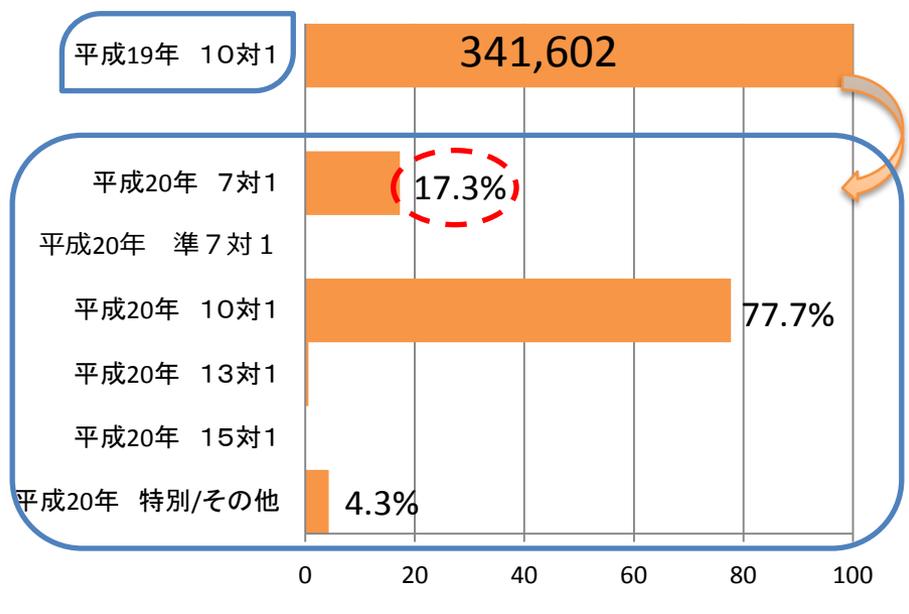
- 約86%の医療機関、約93%の病床が引き続き7対1入院基本料を算定している。
- 約10%の医療機関が、10対1入院基本料へと届出の変更を行っている。

# 平成19年度に算定していた入院基本料※から 1年後に算定している入院基本料の変化

## 医療機関数の変化



## 病床数の変化



○ 約11%の医療機関、約17%の病床が手厚い看護配置である7対1入院基本料へと届出の変更を行っている。

※一般病棟入院基本料、専門病院、特定機能病院(一般)